



第339号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 正直と生きよう

花の便りが相次ぐ今日このごろ、お寺の庭に早咲きの河津桜がピンク色の花を咲かせています。この『ともしび』が出る頃は、あちこちで染井吉野桜も満開となっていていでしょう。皆様お元気ですか。

満開の花を咲かせたと言え、米国カリフォルニア州で女子テニスのBNPパリバ・オープンがあり、3月18日のシングルス決勝で20歳の大阪なおみ選手が勝ち初優勝したことです。ハイチ出身の父と日本人の母を持ち、3歳から米国で育ちテニスを習ったそうです。身長が180センチあり、これからの活躍が大いに期待されています。

4月は入学式や入社式の晴れやかな行事の季節です。ピカピカの小学一年生達の微笑ましいランドセル姿に、未来の日本を背負って欲しいと期待しつつ、思いやりのある優しい子供に育って欲しいと願いながら見守る愚僧です。高校や大学の入学式も華やかではあるが、複雑な思いで入学する学生や生徒が増えているのは悲しいですね。若者の人口が減少している、中学から高校は100%進学できるはずですが、勉強の嫌いな子まで進学する必要はなく、社会に出て勉強が必要になったら、いつでも進学ができるシステムが欲しいですね。

大学生でも、入学後半年を過ぎた一年生の教室で無気力や無目的の



カット：本多紘子

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

雰囲気が高い、周りが進学するから自分も進学しただけとか、行きたかったのは他の大学などと言って、入学した大学や学部、学科が意に沿わず、入試での敗者との意識から劣等感を抱え、自分を不必要に卑下する学生が増えているというのも残念です。不本意入学の四年後には、不本意入社が待っている。自分の人生に責任を持って、やりたい道を目指し、こつこつと勉強すれば、自分への自信が生まれるよ。

米国のトランプ大統領は3月22日に知的財産の侵害があったとして中国に「通商法301条」に基づき600億ドルの関税を発動しましたが、翌23日には安全保障を理由に、鉄鋼とアルミ製品への新たな関税措置を日本と中国に発動しました。世界1、2位の経済大国による「米中貿易戦争」が現実味を帯び、世界の株価が超下落しました。トランプ大統領の「米国第一主義」は世界経済を混乱させ残念です。

「フェイク（嘘）ニュース」という言葉が流行りだしたのは、トランプさんの大統領選挙中からです。自分にとって都合の悪いニュースはすべてフェイク（嘘）ニュースだとして、大新聞社やテレビ局と喧嘩ばかりしていました。また若者達がスマホを使って、嘘の動画を流し、広告料を稼ぐためだけに、フェイクニュースを流すという新たな商売が始まっています。今までも何が真実で、何が虚偽かが分かりにくかったのに、これからはなお一層に写真や動画が作為的に作られると真実はますます遠ざかっていくような気がします。

西暦574年に飛鳥で生まれた聖徳太子は、厩戸豊聡耳皇子とも呼ばれ、太子は生まれながらに賢く、成人してから多くの人の意見を聞いたことから、皆に慕われました。しかし、摂政の任についてからは身内の豪族同士の争いに気苦労をしています。やがて『冠位十二階』の制度や『憲法十七条』を定めて、広く人材を集め、人間として求める理想国家を目指しました。『世間虚仮 唯仏是真』の言葉も、争いに明け暮れる人間の生活は善も悪も偽りだらけであり、ただ仏様の心のみを真の拠り所として生きろという意味です。合掌（奥原 曇龍）

『春爛漫自分の心に正直に 人間として悔いなく生きよう』 どんりゅう



カット：奥原 綾

## ともしび説法

日時・四月十五日「日曜日」 午前十時半から午後四時まで  
午前・ピアノ・パンフルート演奏、午後・法要儀式・仏教講演。  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)





# お釈迦様のものがたり 18

お釈迦様が二十九歳の出家当時、新興地域の中心はコーサラ国の舎衛城や、南方にマガダ国の王舎城があり、西方にはカーシー国の商業都市ベナレスがありました。

舎衛城の付近には、昔風の祭祀バラモンが多く、また断食や苦行をなし、祭祀のほかに座禅瞑想をなし、哲学的思索をなして、梵我一如の境地に努める新興の沙門の連中もかなり住んでいました。

しかし、釈迦国に近い舎衛城には、師とすべき優れた哲学者や宗教家はいなかったばかりか、家族に無断で出家したお釈迦様としては故郷から70キロ程しか離れておらず、家人に呼び戻される危険もあり、またコーサラ国の属国であった釈迦国の王子としても、修行には不都合な場所でした。

次に西方のカーシー国のベナレスは釈迦国から最も遠かったけれども、そこには主として祭祀バラモンの人たちが住んでいて、哲学的思索者の沙門はあまりいなかったらしい。結局、当時の最も優れた沙門、または哲学的思索のバラモンが多かったマガダ国の王舎城を出家遊学の地に定めます。釈迦国からは約600キロも隔たっており、家人に呼び戻される危険が少ない南方のマガダ国を選んだことは当然のことでした。

釈迦国の王子であったお釈迦様は夜半ひそかに従者チャヤナを起し、愛馬カンタカに乗って、カピラ城から道を東に進み、コーリヤ国を経て、南方マツラー国との境にあるアノマー河を渡り、そこで自ら刀を持って髪を切り、装飾の具を渡して、従者チャヤナを王宮に帰らせ、出家の目的を達成するまでは絶対に帰国しないと決意を告げさせます。

ここでお釈迦様の出家が成立したのであるが、お釈迦様は自分の贅沢な着物を、獵師のみすばらしい衣と取り替えて、出家者の姿になったと言われています。合掌(奥原豊龍)

ランドセル背おし子らに春爛漫 靴もピカピカ未来のもしび 田辺多恵子



川越さん一族とどんりゅう師

## もしび法話

春たけなわの季節、皆様お元気ででしょうか。寒暖の差が激しく、高齢者には体調の維持が大変ですね。

お寺も春の法要の準備にとりかかっています。長女の綾は社会人二年目、弟の龍は大学4年、次女の唯は大学2年と進級し、それぞれ自分の道を歩んでいます。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

明日の事誰も知らずに米をとぐ 好奇心失せてこの世に色が無い シヤボン玉割れて気づいた鬱の数 倉敷市茶屋町 真壁 桂子

春の永代経法要では午前中にママさん達と子供たちのハンドベル演奏、またピアノとチェロ演奏、パンフルート演奏があり、午後からは法要儀式と仏教講演があり、楽しい催しです。皆様、心光寺へ一緒に。 倉敷市藤戸天城 福原 浩子

ともしびに誘われ参る心光寺

春光あたたか人もあたたか

春の法要で受付をしています。是非お参り下さい。 倉敷市早高 簗田れい子

## もしび説法

日時・四月 十五日「日曜日」 午前10時半から午後4時まで  
午前 ハンドベル・パンフルート演奏、午後 永代経法要。  
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて  
電話・(086)420-1311 駐車場有り  
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○もしび説法・お寺の行事予定  
四月 十五日(日)・午前10時半から午後4時・早高の本堂。  
午前・ピアノ・パンフルート演奏、午後・法要儀式・仏教講演。  
五月 九日(水)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆『もしび』を平成21、23年、平成24、26年、平成27、29年と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本となつて、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返ることが出来ます。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。



## もしびの詩

春爛漫 菜の花もレンゲも桜も楽しそうにぎやかに自分の花を咲かしてるぬかるみの中にも花は咲く願いをこめれば花は咲く野にも山にも花は咲くあきらめず自分の花を咲かそう

カット:吉岡美枝



カット:吉岡美枝

◎もしび制作費に御寄付ありがとうございました。  
倉敷市 高橋様 田邊様 橋本様 三千円  
倉敷市 大庭様 杉本様 太田様 平川様 橋高様 實中様 四千円  
広島市 松本様 四千円  
倉敷市 吉岡理恵様 一万四千円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426  
浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『もしび』の毎月発行も、お陰様で「339号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。4月15日の法要の日には、倉敷駅西ビル横の駐車場に9時40分、茶屋町駅西口に10時10分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡を下さい。合掌 心光寺 総代長 三村健